

食育事業取組報告書(豊浦中学校)

食育活動区分	(該当するものを口で囲む) 育てる・ <span style="border: 1px solid black;">作る</span> ・ <span style="border: 1px solid black;">食べる</span> ・返す	実施年月日	5年 7月4日
教科名	総合的な学習の時間	指導者	食生活改善推進委員10名 教諭
単元名	地域の食材と郷土料理		
ねらい	笹団子作りを通して、地域の食材と郷土料理の文化について学び、地域の食文化の継承者として、郷土に誇りをもち、郷土を愛する心を育てる。		
児童・生徒の活動		支援・指導上の留意点	資料
5月 9日 笹団子作りの調べ学習 6月 5日 笹団子作りの調べ学習② 6月 5日 食育推進委員による事前学習 5月17日 よもぎ摘み 6月13日 笹摘み 6月27日 笹巻き、すげ結びの練習 7月 4日 笹団子作り 7月 5日～事後学習 レポートまとめ、令状作成		<ul style="list-style-type: none"> <li>・真木山(公園)農薬散布の日程確認</li> <li>・食生活改善推進委員への謝礼金の確認</li> </ul>	 
成果と課題	・学校周辺の真木山や真木山公園内で笹とよもぎを摘み、材料の下準備から取り組み、地域の食生活改善推進委員という人材のお陰で実施できる有意義な活動である。地域の食材を生かした郷土の食文化の体験を通した学びだけでなく、先人の知恵を受け継いできた食生活改善推進委員の方々との交流や共同作業からも多くを学べる機会である。課題としては、自然に自生する蓬と笹が必要で適切な時期や生育具合、公園周辺の農薬散布日を避けた日程調整等が必要なため、その年度の食生活改善推進委員の方と連絡を春にはとれるよう、年度当初には名簿が送付されていることが望ましい。		
家庭・地域との連携	・地域の食生活改善推進委員の方々は、長年に渡り学校へ惜しみないご協力をくださり、経験や知識が豊富で、十分に連携をとることができ、大変有り難かった。2月実施の小煮物作りも長年に渡り協力をしていただいき、今年度も協力の意向をいただいていたが、10名への謝礼と給食代金の予算の都合で協働実施を行わなかった。家庭科の担当者とも相談し、来年度について検討していきたい。		